

大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言発表式

■日 時：平成30年7月10日（火）13:00～14:10

■場 所：上川町 大雪高原旭ヶ丘

■参加者：22名

■主 催：大雪山国立公園連絡協議会

■概要：

1. 開会挨拶

北海道地方環境事務所 大林統括自然保護企画官より、開会挨拶を行った。



2. 宣言の採択及び解説

大雪山国立公園連絡協議会 佐藤会長（上川町長）より、宣言を読み上げ、会場からの拍手をもって採択された。



続いて、上川自然保護官事務所 榭首席自然保護官より、宣言の内容について説明を行った。



3. 共同宣言団体からの所信表明

山のトイレを考える会 仲俣事務局長より、宣言の発出主体の一員として、会におけるこれまでの取組や今後の展望等について、お話しいただいた。



4. シンボルマーク表彰

平成30年5月21日から6月15日までの間に応募のあった37作品の中から、北海道立旭川高等技術専門学院 竹久愛梨氏の作品を最優秀作品として決定した旨、事務局より発表した。本人欠席のため、代理出席した北海道立旭川高等技術専門学院 訓練管理課長の影田政則氏に、佐藤会長より賞状及び副賞の授与が行われた。

続いて、影田氏より、竹久氏に代わり受賞の喜びについてコメントをいただいた。



5. 携帯トイレ普及パートナーシップ事業の紹介

大雪山国立公園携帯トイレ普及パートナーシップ事業について、上川自然保護官事務所 榎首席自然保護官より、事業の目的や登録の方法等について紹介を行った。

その後、大雪山国立公園携帯トイレ普及パートナー登録第1号として、株式会社りんゆう観光 代表取締役の植田拓史氏より、携帯トイレ普及に関する取組等について、ご紹介いただいた。



6. 記念撮影

宣言を実行していく決意表明の意味も込めて、発出主体一同及び関係者にて記念撮影を行った。

